

(様式第1-1号)

申込時必要書類

令和 8 年 5 月 10 日

福井県農林水産部県産材活用課長 様

申込は工事着工前までに行う必要があります。

記入が必要な部分は 青色
自動入力部分は オレンジ

住 所： 大野市〇〇〇〇
名 称： 有限会社〇〇〇〇
代 表 者： 代表 〇〇〇〇
電 話 番 号： 〇〇〇〇

県産材を活用したふくいの住まい支援事業（リフォーム）補助金申込書

県産材を活用したふくいの住まい支援事業（リフォーム）補助金の交付を受けたいので、県産材を活用したふくいの住まい支援事業（リフォーム）補助金交付要領第7条第1項の規定により、関係書類を添えて申し込みます。

添付書類

- 計画概要書（様式第1-2号）
- 当該事業の申込に係る発注者の承諾書（様式1-3号）
- 使用部材一覧表（様式第1-4号）
- 和紙使用箇所一覧表（様式第1-5号）
- 図面
 - (1) 位置図（対象が住宅以外の場合には、住宅との位置関係が分かるもの）
 - (2) 県産材使用箇所
 - (3) 越前瓦の補助を受ける場合は屋根伏図
 - (4) 越前和紙の補助を受ける場合は使用箇所および使用面積を示した平面図
- 写真
 - (1) 住宅正面の遠景（対象が住宅以外の場合には、位置関係が分かるもの）
 - (2) リフォーム箇所全ての施工前の状況
- 工事請負契約書（参考様式第1号）の写し
- 県産材住宅コーディネーター証の写し、もしくは県産品活用推進センターの会員であることがわかる書類
- 申込物件について発注者が所有していることを確認できるもの（申込物件と発注者の住所が異なる場合）
- 返信用封筒（110円切手を貼り、宛て先を記入したもの）
※郵便での通知書等送付を希望する場合
- その他知事が必要と認めるもの

受付欄

工事請負資格者

県産材住宅コーディネーター認定No.

氏 名

第 号

(様式第1-2号)

申込時必要書類

材を活用したふくいの住まい支援事業（リフォーム）補助金

計画概要書

補助事業者	住 所	大野市〇〇〇〇			様式1-1（申込）の 内容が転記されます
	名 称	有限会社〇〇〇〇			
	代表者氏名	代表 〇〇〇〇			
	電話番号	〇〇〇〇	FAX	〇〇〇〇	
	通知書等の送付方法	<input checked="" type="checkbox"/> 返信用封筒 <input type="checkbox"/> メール（ ）			
プレカット事業者 <small>（プレカットを行っている場合は記入）</small>	住 所	坂井市〇〇〇〇			プレカットを行っていない 場合は空欄で問題ありません
	名 称	〇〇プレカット株式会社			
	代表者氏名	代表取締役社長 〇〇〇〇			
	電話番号	〇〇〇〇	FAX	〇〇〇〇	
事業概要等	発注者	〇〇〇〇			併用する他の助成制度があれば、 必ず記載してください。 併用可能かどうか不安な時は 一度お問い合わせください。
	発注者住所	大野市〇〇〇〇			
	工事場所	大野市〇〇〇〇			
	工事概要	〇〇邸改修工事			
	工事金額	2,000,000	円		
	他の助成制度の申請状況	なし			
事業予定期間	着 工	令和8年5月30日			
	工事完了	令和8年9月10日			

補助金見込額

様式1-4（使用部材）
を入力すると自動入

区 分	使用数量	単価	金額	
県産材	構造材等	m3	7,000 円/m3	
	造作材、板材等	76.207 m2	5,000 円/m2	381,035 円
	小 計			381,035 円
県産材に係る補助金見込額			150,000 円	
越前瓦	越前瓦使用量	58 m2	1,000 円/m2	58,000 円
	小 計			58,000 円
	越前瓦に係る補助金見込額			58,000 円
越前和紙	越前和紙使用量	53 m2	1,000 円/m2	53,000 円
	小 計			53,000 円
	越前和紙に係る補助金見込額			53,000 円
補助金見込額 合計 (① + ② + ③)			261,000 円	

屋根伏図での数量と一致

様式1-5（和紙）を入力すると自動入力

自動計算

※1 県産材に係る補助金額は上限15万円です。使用量から算出された合計金額が補助金額となります(千円未満切り捨て)

※2 越前瓦に係る補助金額は10万円以内です。使用面積から算出された合計金額の10万円を超える部分は切り捨てとなります

※3 越前和紙に係る補助金額は10万円以内です。使用面積から算出された合計金額の10万円を超える部分は切り捨てとなります

(様式第1-3号)

申込時必要書類

県産材を活用したふくいの住まい支援事業（リフォーム）補助金
承諾書

県産材を活用したふくいの住まい支援事業（リフォーム）補助金の申込及び交付申請にあたり、別紙計画概要書および下記の内容について請負契約締結者から説明を受け、その内容等について承諾しました。

承諾書の日付は、
申込書の日付以前である必要があります

令和 8 年 4 月 30 日

発注者（自筆による署名）

氏 名

〇〇〇〇

記

施主に事業について説明し、
施主の自筆署名を貰ってください

- 1 本事業における補助金の申請ならびに受領については、発注者と請負契約を締結した工務店等が行います。
- 2 本事業の申込により、その他の助成制度を受けられない場合があることを承知しています。

《県からのお知らせ》

発注者様の情報は、本事業以外の助成事業との重複確認のため、地方公共団体等へ照会すること以外には使用しません。

申込時必要書類

使用部材一覧表

使用する木材の規格を記入

1 構造材等

図面位置 No.	部位名	樹種	規格				使用量 (m3)
			幅(mm)	長さ(mm)	厚さ(mm)	県産材 使用率(%)	
合計							

欄が不足する場合には、適宜追加してください

※使用量は、小数点以下第3位まで記入してください(第4位以下切り捨て)

使用量を記入
図面と数量が一致

2 造作材・板材等

図面位置 No.	部位名	樹種	規格				使用量 (m2)
			幅(mm)	長さ(mm)	厚さ(mm)	県産材 使用率(%)	
2	野地板	杉	240	1900	12	100	58.8
3	壁下地	構造用合板	910	1820	9	57	17.407
合計							76.207

合板使用の際は注意！
県産材率を記入

※使用量は、小数点以下第3位まで記入してください(第4位以下切り捨て)

※県産材を使用した合板など木質系建材等を使用する場合は、県産材使用率を記入の上、総材積に県産材使用率を乗じて県産材使用量を算出して

してください

申込時必要書類

和紙使用住宅の場合に提出

越前和紙使用箇所一覧 図面の部屋名や寸法と一致していることを確認

(越前和紙^{※2}を施行するすべての壁面・天井の面積を記載すること)

使用箇所			品番	寸法		使用面積 ^{※1}	
部屋名 ^{※3}	区分	使用箇所		縦(mm)	横(mm)	(m2)	
	壁面	北壁面	TM-1551	2,400	6,000	14.400	
		東壁面	〃	2,400	3,000	7.200	
		西壁面	〃	2,400	3,000	7.200	
		南壁面	〃	2,400	6,000	14.400	
		除外面積	窓(北壁)		500	1,800	0.900
		建具(東壁)		1,800	1,200	2.160	
		窓(西壁)		1,800	1,800	3.2	
		扉(南壁)		1,800	900	1.6	
	天井			3,000	6,000	18.000	
	小 計					53.280	
	壁面						
		除外面積					
	天井						
	小 計						
	壁面						
		除外面積					
	天井						
	小 計						
合 計						53.280	

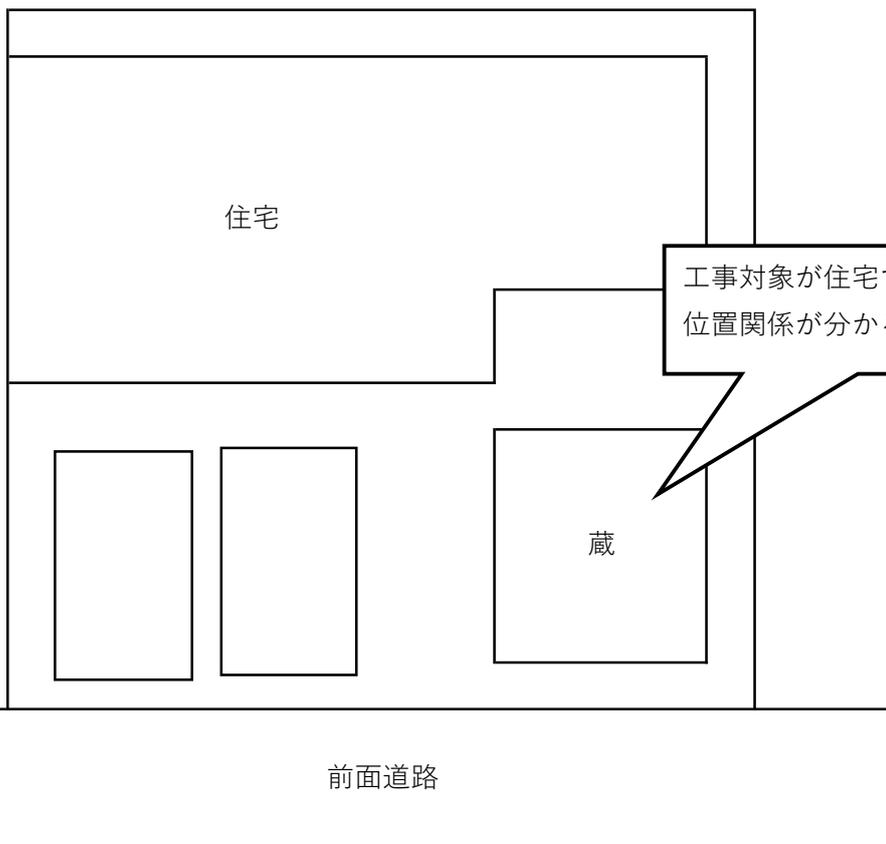
※1 使用面積は、小数点以下第3位まで記入(第4位以下切り捨て)すること。
 ※2 越前和紙は、福井県和紙工業協同組合の組合員によって生産された和紙をいう。
 ※3 部屋名は平面図に記載の部屋名を記入すること。

位置図

申込時必要書類



地図等を用いて、対象住宅の場所が分かるように記入



工事対象が住宅ではない場合は、位置関係が分かるものも提出

住宅

蔵

前面道路

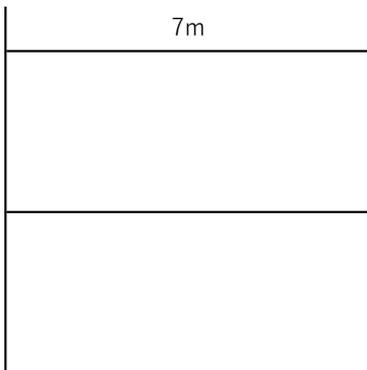
申込時必要書類

県産材使用箇所

蔵の屋根に使用



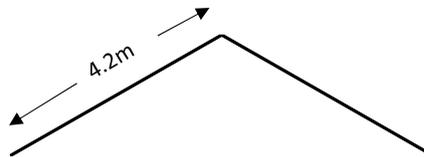
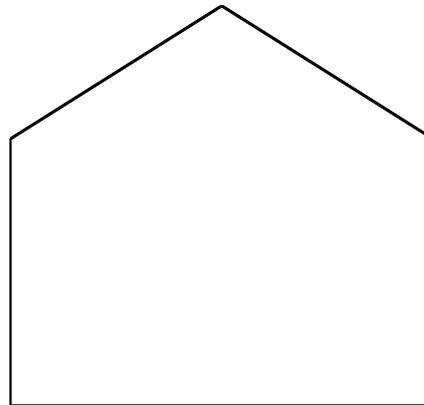
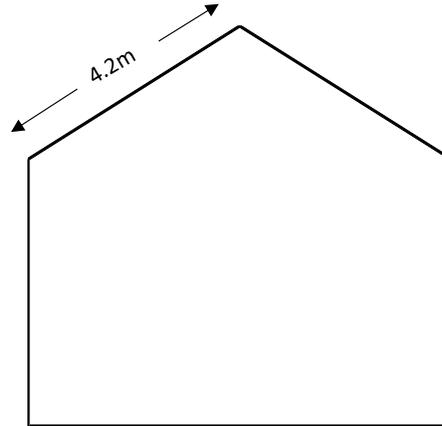
屋根伏図



屋根：野地板

$$7 \times 4.2 = 29.4 \text{ m}^2$$

$$29.4 \times 2 \text{面} = 58.8 \text{ m}^2$$



越前瓦を使用する場合は、屋根伏図についても提出寸法を記入し、越前瓦使用面積を算出すること

$$7 \times 4.2 = 29.4 \text{ m}^2$$

$$29.4 \times 2 \text{面} = 58.8 \text{ m}^2$$

越前瓦面積：58m²

越前瓦の使用量は小数点以下切り捨て

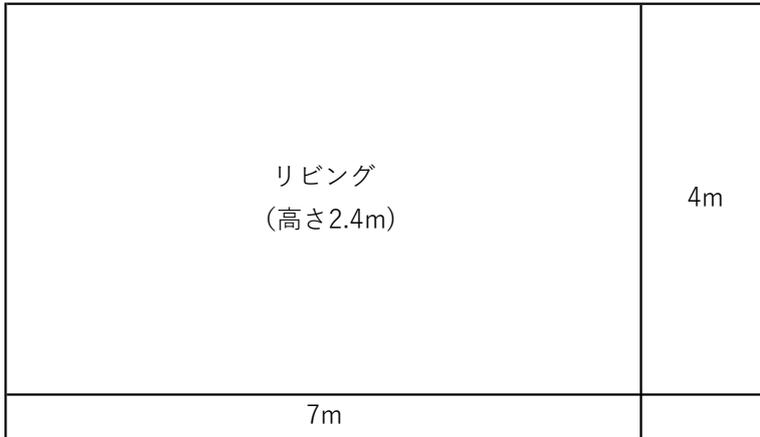
申込時必要書類

県産材使用箇所

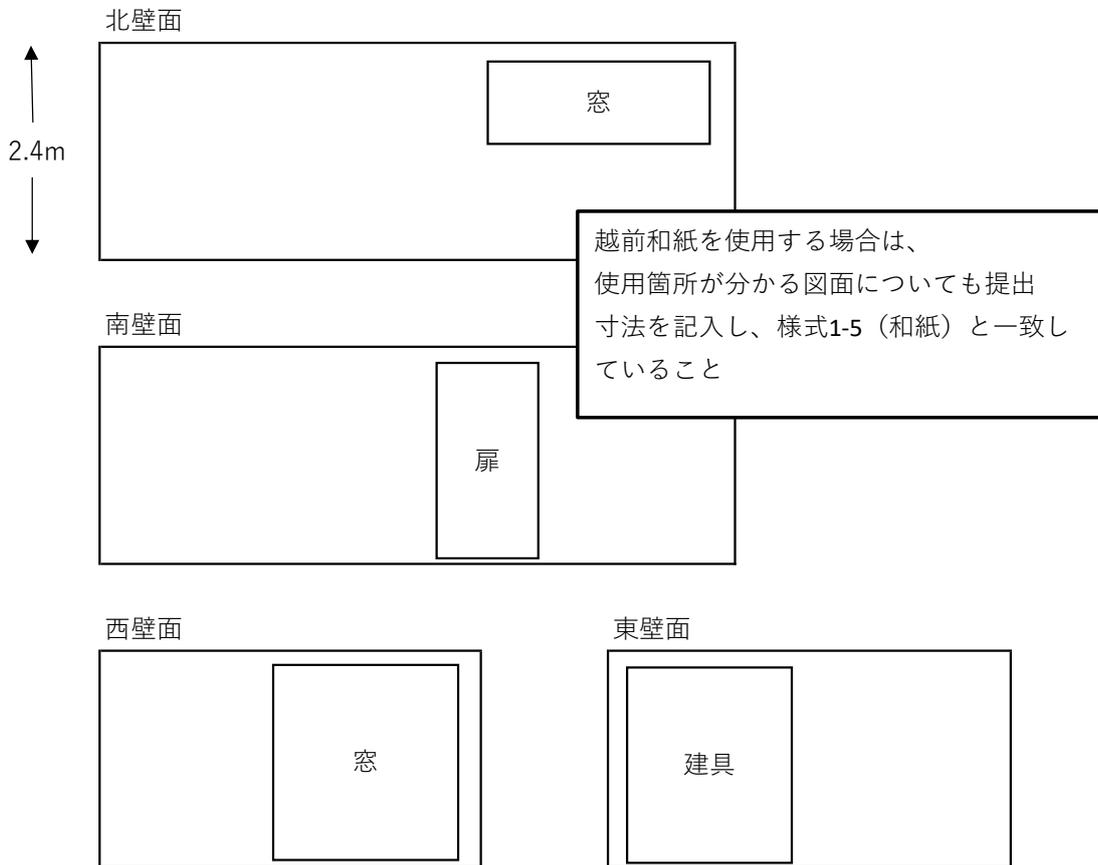
住宅のリビング（壁）で使用

越前和紙使用部分

住宅のリビング（壁）で使用

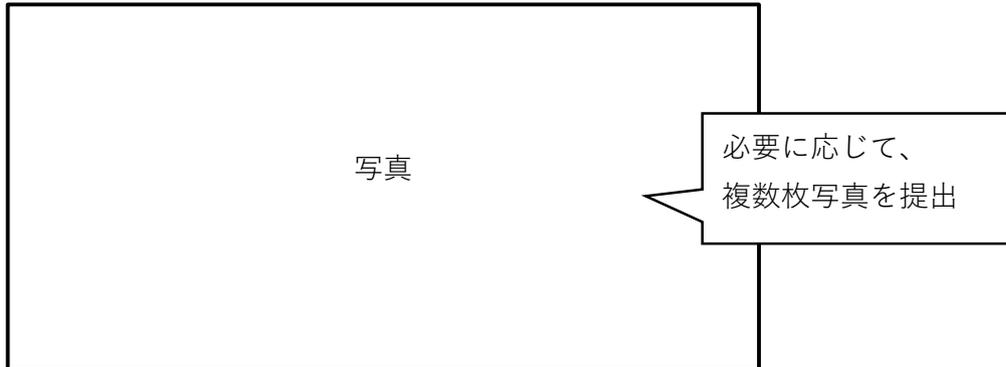


構造用合板 (57%)
リビング壁 $22 \times 2.4 = 52.8$
窓 (北壁) $0.5 \times 1.8 = 0.9$
建具 (東壁) $1.8 \times 1.2 = 2.16$
窓 (西壁) $1.8 \times 1.8 = 3.2$
扉 (南壁) $1.8 \times 0.9 = 1.6$
 $52.8 - 0.9 - 2.16 - 3.2 - 1.6 = 30.54$
 $30.54 \times 57\% = 17.4078$

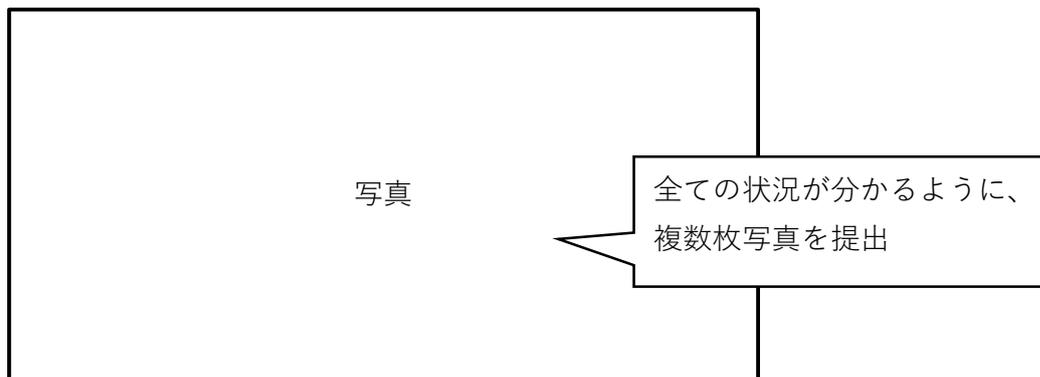


申込時必要書類

住宅正面の遠景（対象が住宅以外の場合には、住宅との位置関係が分かるもの）



写真（リフォーム箇所全ての施工前の状況がわかるもの）



申込時必要書類

契約が取り交わされていることが確認できるものであれば、本様式以外での契約書で問題ありません。
(契約内容や契約日が見えるものを提出)

年 月 日

住宅リフォーム工事
請負契約書

契約日は申込日よりも前の日付であることを確認

印紙貼付欄

工事名称 _____ 工事場所を記入
 工事場所 _____ 計画書の概要：工事場所と一致
 工期 _____ 年 _____ 月 _____ 日 より _____ まで

注文者名 _____ 様 ⑨ TEL _____
 住所 _____ FAX _____

請負者名 _____ ⑨ _____
 代表者 _____ ⑨ FAX _____
 住所 _____
 担当者名 _____

計画書と情報が一致しているか確認

計画書の工事金額と一致

1 請負金額 金 _____ 円 (税込)

2 工事内訳

工事項目	摘要(仕様)	(単価・数量・時間等)	小計
1			
2			
3			
4			
5			
工事価格(税抜き)			
取引に係る消費税等			
合計(税込)			

必要に応じて記入

■請負条件：工事用の電気・水道・ガスについては、お客様宅のものを使用させていただきます。また、本工事は見えない部分等の状況により施工内容、ならびに工事金額に予測できない変更が生じる場合がありますので、ご了承くださいようお願いいたします。

■添付書類：工事内容を補足するため次の資料を添付します。

(打ち合わせシートと工事請負契約約款は必ず添付する。その他、添付する使用に○印をつける)

◎ 住宅リフォーム工事打合せシート ◎ 住宅リフォーム工事請負契約約款 ・ 御見積書 ・ 仕上げ表
 ・ カタログ (1) (2) ()
 ・ その他 (1) (2) ()

必要に応じて記入

3 支払方法 前金払い () 金 _____ 円 (税込)
 部分払い () 金 _____ 円 (税込)
 竣工払い (工事完了確認後 _____ 日以内) 金 _____ 円 (税込)
 金 _____ 円 (税込)

▼この契約の証として本書を2通作成し、当事者が署名または記名押印の上、各自1通を保有する

※この書類は大切に保管してください

※本様式は、住宅リフォーム推進協議会の「住宅リフォーム工事標準契約書式」に準拠したものです。

※本様式により得難い場合においても、注文者(施主)と請負者が契約を締結していることが判断できる書類が必要です。

申込時必要書類

県産材住宅コーディネーター証の写し、
もしくは県産品活用推進センター会員であることが分かる書類の写し

①県産材コーディネーター証の写しを提出
認定番号が読み取れるもの

②下記団体いずれかの会員であることが分かるもの（名簿、会員証等）を提出

- （一社）福井県建築士事務所協会
- （一社）福井県建設業協会
- （一社）福井県建築工業会
- （一社）福井県県専連
- （一社）福井県管工事設備工業協会
- （一社）福井県電業協会
- （一社）福井県建築組合連合会
- 福井県木材組合連合会
- 福井県森林組合連合会
- 福井県家具建具協同組合
- 越前漆器協同組合
- 福井県瓦工業協同組合
- （一財）福井県建築住宅センター
- （協）福井県建築設計監理協会
- 福井県環境型法面技術協会
- （一社）福井県建築士会
- 協同組合 福井県植物誘導研究会

申込時必要書類

申込物件について発注者が所有していることを確認できるもの

発注者の住所と異なる場所にある建築物の工事を行う場合には、発注者の所有が分かるもの（固定資産税納税通知書の写し等）の提出が必要

※発注者の住所と地名や番地が違う建築物のみ必要

発注者の住宅敷地内にある建築物の場合は、提出不要

(様式第3号)

変更時必要書類

令和 年 月 日

福井県農林水産部県産材活用課長 様

住 所： 大野市〇〇〇〇

名 称： 有限会社〇〇〇〇

代 表 者： 代表 〇〇〇〇

電話番号： 〇〇〇〇

様式1-1（申込）の内
容が転記されます

県産材を活用したふくいの住まい支援事業（リフォーム）補助金
申込内容変更届

県産材を活用したふくいの住まい支援事業（リフォーム）補助金について、申込内容の変更をしたいので県産材を活用したふくいの住まい支援事業（リフォーム）補助金要領第8条第1項の規定により関係書類を添え、下記のとおり届け出ます。

記

1 確認結果通知番号

県材第 号

採択結果通知書に記載されている番号を記入

2 変更内容

3 変更理由

4 添付書類

変更内容に関する書類

受付欄

第 号

(様式第4号)

中止時必要書類

令和 年 月 日

福井県農林水産部県産材活用課長 様

住 所： 大野市〇〇〇〇

名 称： 有限会社〇〇〇〇

代 表 者： 代表 〇〇〇〇

電話番号： 〇〇〇〇

様式1-1（申込）の内
容が転記されます

県産材を活用したふくい住まい支援事業（リフォーム）補助金
中止届

県産材を活用したふくい住まい支援事業（リフォーム）補助金について、事業の実施
を中止したいので県産材を活用したふくい住まい支援事業（リフォーム）補助金要領第
8条第2項の規定により下記のとおり届け出ます。

記

1 確認結果通知番号

県材第 号

採択結果通知書に記載され
ている番号を記入

2 中止の理由

Large blue shaded area for providing details for item 2 (Reason for cancellation).

受付欄

第 号

完了報告時必要書類

令和 8 年 9 月 20 日

福井県知事 様

住所：大野市〇〇〇〇
名称：有限会社〇〇〇〇
代表者：代表 〇〇〇〇
電話番号：〇〇〇〇

交付申請日は、
証明日（様式5-3,5-4,5-5）以降
かつ工事完了から1か月以内である
必要があります

様式1-1（申込）の
内容が転記されます

県産材を活用したふくいの住まい支援事業（リフォーム）補助金
交付申請書 兼 完了実績報告書

県産材を活用したふくいの住まい支援事業（リフォーム）補助金について、補助金の交付を受けたいので、福井県補助金等交付規則第4条の規定により、県産材を活用したふくいの住まい支援事業（リフォーム）補助金交付要領第10条に基づき、関係書類を添え下記のとおり申請します。

記

- 1 補助事業の名称 県産材を活用したふくいの住まい支援事業（リフォーム）
- 2 補助事業等の目的および内容 リフォーム分野における県産材の需要拡大を図る
- 3 申込内容確認結果通知番号 県材第 号
- 4 交付申請の額 別紙のとおり（様式第5-2号）
- 5 添付資料
 - 事業実績書（様式第5-2号）
 - 木材納入証明書（様式第5-3号）
 - 越前瓦納入証明書（原本）（様式第5-4号）および出荷証明書の写し
 - 越前和紙納入証明書（原本）（様式第5-5号）および出荷証明書の写し
 - 写真（材料納入状況、施工箇所全ての完成後の写真）
 - 工事完了・同確認調書の写し（参考様式第2号）
 - 県税の納税証明書または県税の納税状況の確認に関する同意書（様式第5-6号）
 - 地方消費税の納税証明書
 - 債権・債務者登録申請書（様式第5-7号）※初回申請時のみ
 - 預金通帳のコピー※初回申請時のみ
 - 返信用封筒（110円切手を貼り、宛て先を記入したもの）
※郵便での通知書等送付を希望する場合
 - その他知事が必要と認めるもの

受付欄
第 号

県産材を活用したふくいの住まい支援事（リフォーム）補助金

完了報告時必要書類

事業実績書

補助事業者	住 所	大野市〇〇〇〇		
	名 称	有限会社〇〇〇〇		
	代表者氏名	代表 〇〇〇〇		
	電話番号	〇〇〇〇	FAX	〇〇〇〇
	通知書等の送付方法	<input type="checkbox"/> 返信用封筒 <input type="checkbox"/> メール ()		
プレカット事業者 <small>(プレカットを行っている場合は記入)</small>	住 所	坂井市〇〇〇〇		
	名 称	〇〇プレカット株式会社		
	代表者氏名	代表取締役社長 〇〇〇〇		
	電話番号	〇〇〇〇	FAX	〇〇〇〇
事業概要等	発注者	〇〇〇〇		
	発注者住所	大野市〇〇〇〇		
	工事場所	大野市〇〇〇〇		
	工事概要	〇〇邸改修工事		
	工事金額	2000000	円	
	他の助成制度の申請状況	なし		
事業期間	着 工	令和8年5月30日		
	工事完了	令和8年9月13日		
パンフレット等への写真使用の可否※	<input type="radio"/>	使用してもよい		
	<input type="radio"/>	使用しないでほしい		

様式1-1（申込）の内容が転記されます

様式1-2（概要）に記入した内容が転記されます
必要に応じて手入力を行ってください

※同意いただける場合は、本事業のPRのため、完成写真等をパンフレットやホームページに掲載させていただく場合があります。

補助金交付申請書

様式1-4（使用部材）を入力すると自動入力

完成写真の県広報活動への使用可否を選択してください

様式5-4（瓦証明書）を入力すると自動入力

様式1-5（和紙）を入力すると自動入力

		使用数量	単価	金額
県産材	構造材	m3	7,000 円/m3	円
	瓦	76.207 m2	5,000 円/m2	381,035 円
	小 計			381,035 円
	県産材に係る補助金見込額			150,000 円
越前瓦	越前瓦使用量	58 m2	1,000 円/m2	58,000 円
	小 計			58,000 円
	越前瓦に係る補助金見込額			58,000 円
越前和紙	越前和紙使用量	53 m2	1,000 円/m2	53,280 円
	小 計			53,280 円
	越前和紙に係る補助金見込額			53,000 円
補助金見込額 合計 (① + ② + ③)				261,000 円

※1 県産材に係る補助金額は上限15万円です。使用量から算出された合計金額が補助金額となります(千円未満切り捨て)

※2 越前瓦に係る補助金額は10万円以内です。使用面積から算出された合計金額の10万円を超える部分は切り捨てとなります

※3 越前和紙に係る補助金額は10万円以内です。使用面積から算出された合計金額の10万円を超える部分は切り捨てとなります

完了報告時必要書類

令和 年 月 日

福井県知事 様

証明日は、申込日や工事着工前の日付でないことを確認
交付申請日より後の日付でないことを確認

木材納入者

住所：
名称：
代表者：
電話番号：

県産材調達業者を記入
証明もこの業者に依頼するのが良い

<証明手順>

- ①申請者が必要事項を記入
(施主氏名、工事場所、施工者、木材納入量等)
- ②県産材調達業者に本用紙と部材一覧表(様式2-1)を渡す
- ③県産材調達業者が本用紙と部材一覧表(様式2-1)と
納入した木材が県産材であることが分かるもの
(購入伝票等)を持って証明機関：県木連等で証明

県産材を活用したふくいの住まい支援事業(リフォーム)
木材納入証明書

下記の住宅等リフォームに使用される木材を次のとおり納入しました。

記

- 1 補助事業者 有限会社〇〇〇〇
- 2 発注者名 〇〇〇〇
- 3 建築場所 大野市〇〇〇〇
- 4 木材納入量

様式1-1(申込)、1-2(概要)の
内容が転記されます

木材種別	構造材等	造作材、板材等
県産材	m3	76.207 m2

※ 県産材とは、福井県内で伐採された原木

※ 小数点以下第3位まで記入(第4位以下

様式1-4(使用部材)
を入力すると自動入力

上記のとおり相違ないことを証明する。

証明者

印

※ 証明者は、福井県木材組合連合会の会長または各支部長、福井県森林組合連合会の
会長または各組合長に限る。

※ なお、木質系建材等の納入者の場合は証明者の記入と押印に代えて、福井県産間伐材認
証制度に基づく福井県産間伐材証明書を添付する(参考様式3号)。

(様式第5-4号)

完了報告時必要書類

令和 年 月 日

福井県知事 様

証明日は、申込日や工事着工前の日付でないことを確認
交付申請日より後の日付でないことを確認

越前瓦納入者

住 所：
名 称：
代 表 者：
電話番号：

県産材を活用したふくい住まい支援事業（リフォーム）補助金
越前瓦納入証明書

下記の住宅等リフォームに使用される瓦を次のとおり納入しました。

記

- 1 補助事業者名 有限会社〇〇〇〇
- 2 発注者名 〇〇〇〇
- 3 建築場所 大野市〇〇〇〇
- 4 使用面積

様式1-1（申込）、1-2（概要）の内容が転記されます

種別	使用面積
越前瓦	58 m2
その他の瓦	m2
合 計	58 m2

※ 小数点以下を切り捨てて記入すること。

上記のとおり相違ないことを証明する。

証明者

印

※ 福井県瓦工業協同組合による証明に限る。

※ 出荷証明書（納品者、品名、数量を記載のこと）の写しを添付すること。

(様式第5-5号)

完了報告時必要書類

令和 年 月 日

福井県知事 様

証明日は、申込日や工事着工前の日付でないことを確認
交付申請日より後の日付でないことを確認

越前和紙納入者

住所：

名称：

代表者：

電話番号：

県産材を活用したふくい住まい支援事業（リフォーム）補助金
越前和紙納入証明書

下記の住宅に使用される和紙を次のとおり納入しました。

記

- 1 補助事業者名 有限会社〇〇〇〇
- 2 発注者名 〇〇〇〇
- 3 建築場所 大野市〇〇〇〇
- 4 使用面積 53 m²

様式1-1（申込）、1-2（概要）の
内容が転記されます

- ※ 小数点以下を切り捨てて記入してください。
- ※ 使用面積は施工面積とすること。

様式1-5（和紙）を入力
すると自動入力

上記のとおり相違ないことを証明する。

証明者

印

- ※ 福井県和紙工業協同組合による証明に限る。
- ※ 出荷証明書（納品者、見本帳名、品番（品名）、数量を記載のこと）の写しを添付すること。

施主が工事完了したことを確認したことが分かる
ものであれば、本様式以外でも問題ありません。
(施主の印もしくはサインがあるものを提出)

年 月 日

住宅リフォーム工事
工事完了・同確認書

完了報告時必要書類

工事名称

工事場所を記入

工事場所

計画書・実績書の施設の概要：建築場所と一致

工期

年 月 日 より 年 月 日 まで

注文者名

様

TEL

住所

FAX

計画書・実績書と情報が一致しているか確認

請負者名

TEL

代表者

FAX

住所

担当者名

1 工事内訳

工事項目	摘要（仕様）
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	

注文者から工事完了を確認した
旨の印もしくはサインが必要

2 工事完了確認

完了確認日は交付申請日よりも
前の日付であることを確認

令和 8年 9月 15日

上記の工事が完了したことを確認します。

注文者
印・サイン

▼工事完了・同確認書の使用方法

- ・請負者は、工事が完了した場合、必要事項を記載し押印の上、「工事完了・同確認書」を作成し、注文者に渡す。
 - ・注文者は、工事箇所を請負者と両者で確認した上で、必要事項を記入の上注文者印に押印または、サインして請負者に渡す。
- なお、「工事完了・同確認書」の一部は注文者が保管する。

※ この書類は大切に保管してください。

※本様式は、住宅リフォーム推進協議会の「住宅リフォーム工事標準契約書式」に準拠したものです。

※本様式により得難い場合においても、注文者（施主）が契約どおりに工事が行われたことを確認していることが判断
できる書類が必要です。

写真

完了報告時必要書類

・材料納入状況

県産材（柱材や板材等）が納入された状況の写真
トラックに積載されている状態等でも可
瓦や和紙を使用した場合は、瓦・和紙の同様の写真が必要

・完成後

施工箇所全ての完成後の写真

(様式第5-6号)

完了報告時必要書類

県税の納税状況の確認について

私は、県産材を活用したふくいの住まい支援事業（リフォーム）補助金の交付を福井県に申請するに当たり、福井県の県税事務所等が、福井県農林水産部県産材活用課に対し、私の福井県への納税状況に関する情報を提供することに同意します。

令和 年 月 日

日付の指定はありませんが、
交付申請日と同日で問題ありません。

住所 大野市〇〇〇〇
フリガナ
名称 有限会社〇〇〇〇
フリガナ
代表者 代表 〇〇〇〇

申請者の情報+フリガナを記入
申請者が支店等で、別住所に本社がある場合は本社の情報を記入
申請者が個人事業主の場合は、
個人名と個人の住所を記入

福井県知事 様

*納税状況の確認に関する事項

本同意書に基づき提供された納税状況は、福井県が実施する県産材を活用したふくいの住まい支援事業（リフォーム）補助金の交付事務以外には使用いたしません。

----- 下記は記入しないでください -----

※福井県担当者記入欄

上記の者の令和 年 月 日現在の県税の納税状況については以下のとおりです。

- 滞納なし 滞納あり
- 徴収猶予あり

受付印欄

回答事務所

福井県税事務所

嶺南振興局税務部

完了報告時必要書類

地方消費税の納税証明書

<<取得方法（オンラインまたは書面でのいずれかの方法で取得）>>

国税庁HPはこちら: [G-1 納税証明書の交付請求手続 | 国税庁](#)

①オンラインでの請求: e-taxを活用 HPはこちら: [【e-Tax】国税電子申告・納税システム\(イータックス\)](#)
e-taxにログインし、納税証明書の交付請求を行い取得してください

●個人の方 ログインはこちら→ [個人ログイン | e-Tax](#)

納税証明書 ([その3の2](#)) を取得してください

●法人の方 ログインはこちら→ [法人ログイン | e-Tax](#)

納税証明書 ([その3の3](#)) を取得してください

②書面での請求 詳細はこちらから→ [留意事項](#)

(1) 郵送で取得する場合

封筒の表面に「納税証明請求在中」と記載し、下記の書類を同封し、
地域を管轄している税務署へ送付

- ・必要事項を記載した納税証明書交付請求書 様式: [交付請求書](#) 記載例: [個人用](#) [法人用](#)
- ・手数料の金額に相当する収入印紙
- ・所要の切手を貼った返信用封筒
- ・番号確認書類の写しおよび本人確認書類の写し（個人のみ、法人の場合はいずれも不要）

(2) 税務署窓口で取得する場合

下記の書類を地域を管轄している税務署へ持参

- ・必要事項を記載した納税証明書交付請求書 様式: [交付請求書](#) 記載例: [個人用](#) [法人用](#)
- ・手数料の金額に相当する収入印紙または現金
- ・マイナンバーカード（お持ちでない方は、本人確認書類および番号確認書類）
- ・ご本人（法人の場合は代表者）からの委任状
代理人の方窓口へ訪問する場合に必要

債権債務者登録(変更)申請書

完了報告時必要書類

提出年月日 令和 8 年 3 月 日

氏名(カナ)	〇〇モクザイカブシキガイシャ				
氏名(漢字)	〇〇木材株式会社				
代表者役職名 (団体の場合)	代表取締役	代表者氏名 (団体の場合)	〇〇〇〇		
郵便番号	910	-	〇〇〇〇		
住所	福井市〇〇		〇	丁目	
番地方書	〇番〇号				
電話番号	〇〇	-	〇〇	-	〇〇
口座振替先					
金融機関コード		金融機関名	〇〇銀行	支店名	〇〇支店
預金種別	1 普通				
口座番号	〇〇〇〇〇〇	口座名義人(カナ)	か)フクイノキ		

氏名(漢字)を入力すると自動でカタカナが入ります

過去に補助金申請を行っていて、同じ口座を使用する場合は本様式の提出は必要ありません。

初めて補助金申請を行う場合や新しい口座を使用する場合は提出が必要です。

▽から
該当する種別を選択

※通帳の口座情報が確認できる部分(通常は表紙の裏側)の写しを添付してください。

※通帳の写しが添付できない場合、口座名義人(カナ)をATM等で確認のうえ、確認者を記入してください。

※口座振替先に「貯蓄(積立)預金」および「定期預金」口座の登録はできません。

通帳画像の提出で、速やかな申請が可能になりますので通帳画像提出
のご協力をお願いします。
通帳画像を貼り付けるもしくは、別紙にて提出をお願いします。

通帳画像

(様式第6号)

完了報告時必要書類

福井県知事 様

日付および文章内の記入は不要です

令和 年 月 日

住所：大野市〇〇〇〇
名称：有限会社〇〇〇〇
代表者：代表 〇〇〇〇
発行責任者：
担当者：
連絡先：

様式1-1（申込書）の内容が転記されます。

発行責任者、担当者、連絡先を入力未記入だと補助金を交付できません。

県産材を活用したふくいの住まい支援事業（リフォーム）補助金交付請求書

令和 年 月 日付け福井県指令 県材第 号で交付決定および額の確定の通知があった県産材を活用したふくいの住まい支援事業（リフォーム）補助金 円を交付されるよう福井県補助金等交付規則第15条の規定により県産材を活用したふくいの住まい支援事業（リフォーム）補助金交付要領第12条に基づき請求します。

金融機関名		支店名	
預金種別		口座番号	
口座名義人			

振込先の口座情報を記入してください